事前準備用資料②

ホワイトハッカーの第一歩：Pythonでサーバへの侵入テストを試みる

インターネット接続について

本セッションではインターネット上のサンプルサーバを利用します。

ファイルのダウンロードついて

チュートリアル申し込みページからリンクを用意しました。
https://www.mta.gr.jp/tutorial/index.html

第42回医療情報学連合大会　チュートリアルB-1
日本Mテクノロジー学会主催

群馬大学医学部附属病院 システム統合センター	鳥飼　幸太
熊本大学病院 総合臨床研究部 研究データ管理センター	山ノ内　祥訓
トレンドマイクロ株式会社	松山　征嗣
オリンパス株式会社	鈴木　克明
東京大学医学部附属病院 企画情報運営部	土井　俊祐

VPN接続のためのクライアントソフトのインストール

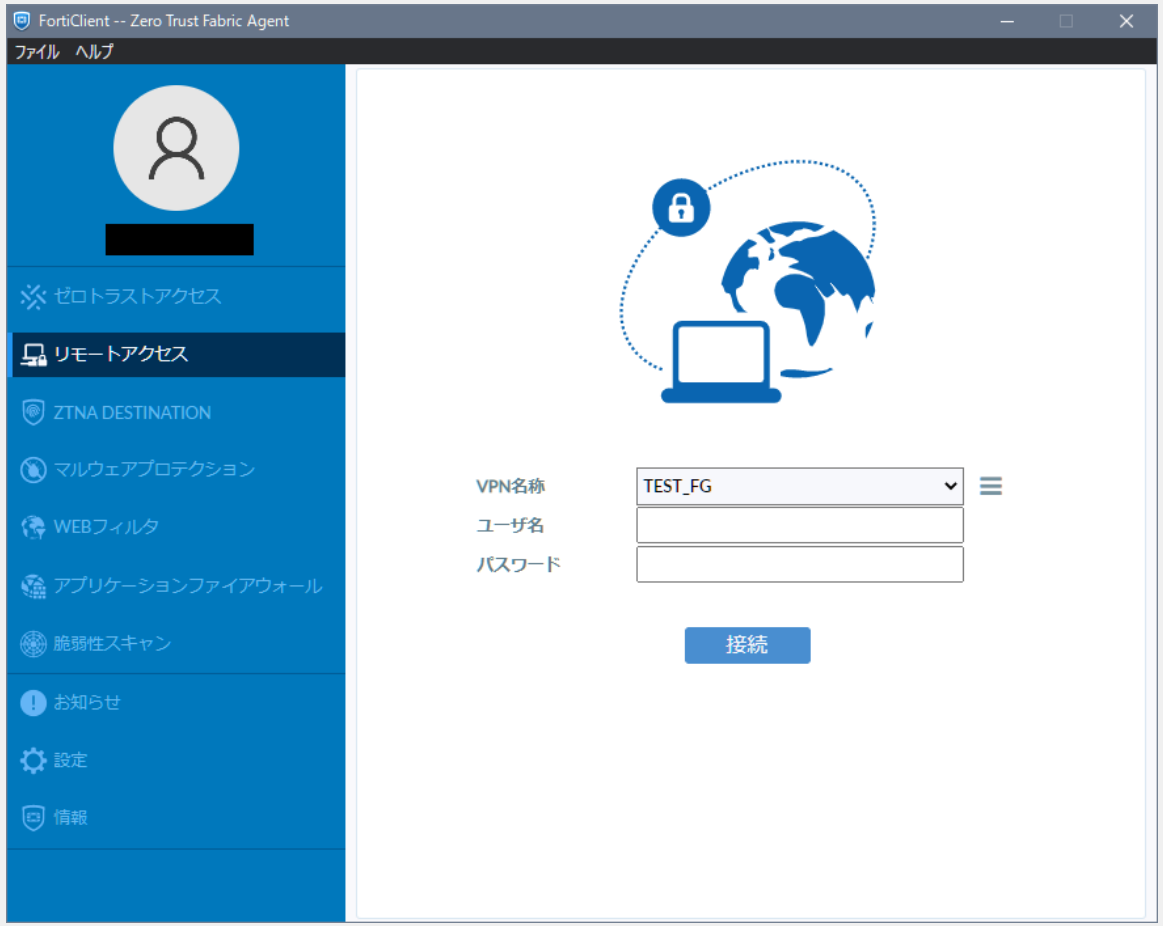
- VPN脆弱性攻撃のハンズオンのため、以下のソフトウエアのインストールをお願いいたします。

- FortiClientについて
  - ダウンロードリンクhttps://www.fortinet.com/support/product-downloads#vpn

注意）“**FortiClient VPN**”の項目よりダウンロード下さい（こちらが無償版となります）

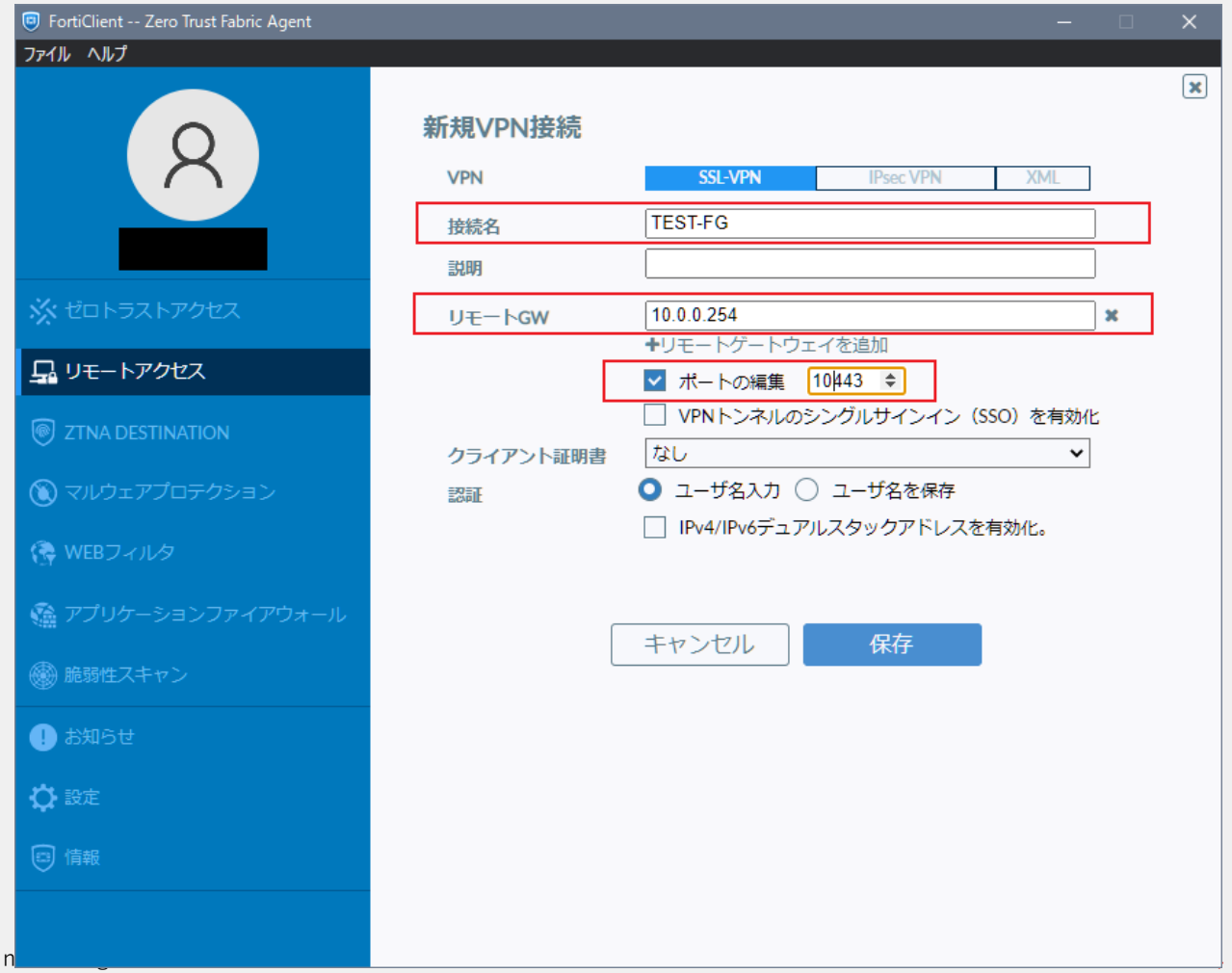
VPN設定に接続について

- FortiClientのVPN設定(Windowsの場合)
  - インストール後にFortiClientのコンソールを起動し、“リモートアクセス”を選択します。
  - VPN名称の右側にある“☰”をクリックし、“新規接続の追加”を選択します。



VPN設定に接続について

- FortiClientのVPN設定(Windowsの場合)
  - VPN接続を行う以下の情報を入力します。
    - 組織名：任意の文言を入力願います。
      （この例では“TEST-FG”）
    - リモートGW：
      接続先のFGのIP(10.0.0.254)を入力願います。
    - ポートの編集：チェックを入れます。
    - ポート番号：10443を入力します。
  - 全て入力したら保存をクリックします。



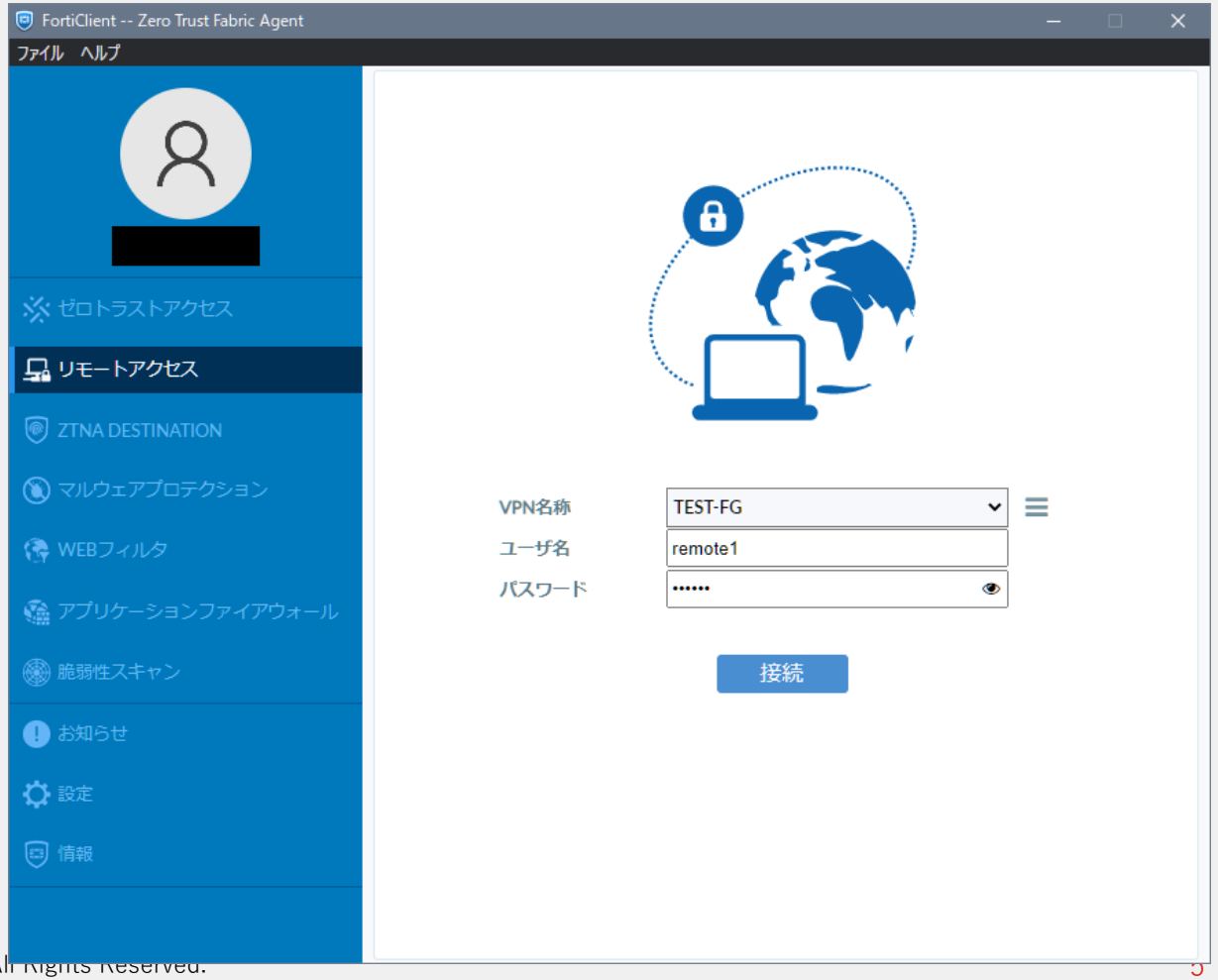
VPN設定に接続について

- FortiClientのVPN設定(Windowsの場合)
- VPN名称に先ほど指定した

接続プロファイルを指定し、ユーザアカウントとパスワードを入力し、“接続”ボタンを押します。

画面右下のFortiClientアイコンに、

鍵マークがつくとVPN接続状態となります。



※初回接続時は証明書エラーが出力されますが

接続可能です。

(ビルドインの証明書を使っているためです)